

産学官民連携プラットフォーム構築の進捗状況

1 経過と現況

(1) プラットフォームの今後の方向性について関係者で合意

国循・大阪府・市（吹田市・摂津市）がそれぞれ進めるプラットフォーム構築に係る各事業について、最終的に目指す全体像と役割分担を関係者間で合意した。

※ 別紙「健都が目指す産学官民の連携（全体像）」参照

(2) 健都共創フォーラムを開催

試行的研究会立上げに向けたセミナーを開催（令和3年5月25日）。202名の参加があり、国立循環器病研究センター、国立健康・栄養研究所による取組についての説明、エア・ウォーター株式会社、グンゼ株式会社をはじめとする6者による共創テーマの発表を行った。

7月5日に第2回フォーラムを開催後、オーラルヘルス、運動プログラムについての研究会を立ち上げる予定。

2 今後のスケジュール

別紙「健都が目指す産学官民の連携（全体像）」参照

3 取組の課題

(1) 研究会等により継続的にプロジェクトが創出される環境づくり

(2) 健都ヘルスラボサポーターズに必要な仕組み（倫理審査等）の構築

(3) 健都ヘルスラボサポーターズの会員獲得や会員数維持のための、産学による会員向け講座やイベント等の継続的な開催



今後、既に類似の取組を実施している他自治体等の事例を調査、研究しながら、上記課題の解決等に取り組み、共創の場を中心とした事業の一体的運用（令和5年度目途）に向けて、産学と地域をつなぐ仕組みの構築を進めていく。